

- 地球温暖化防止（省CO₂の“見える化”）や生物多様性保全等の
新たな社会や産業界のニーズに合わせた「企業の森づくり」の推進方を学ぶ -

平成20年度林野庁補助事業 『森づくりコミッション中央研修会』開催要項

【開催日程】 平成20年12月12～15日（金～月）

【開催場所】 東京都 江東区 夢の島・有明

（東京都社会教育施設「BumB 東京文化スポーツ館」・東京国際展示場「東京ビックサイト」）

《開催趣旨》

近年「企業の森づくり」は、地球温暖化問題や企業の社会的責任（CSR）に対する社会や産業界等の意識が高まりを見せる中で、“製造業”や“卸売・小売業”に限らず、幅広い業種・業態等の企業等からの興味・関心が高まりつつあります。また、産業界においても（社）日本経団連自然保護協議会が中心となって企業による生物多様性保全に向けたCSR活動等の「ガイドライン」づくりが進むなど、今後「企業の森づくり」には、様々な側面からニーズの広まりや深まりが想定されています。

また、2008年から京都議定書に基づく「第1約束期間」が始まる中で、政府一体となって「低炭素社会づくり」に向けて省CO₂の“見える化”に向けた検討が進展しており、昨年度の林野庁補助事業により開発された「企業等の森林づくり活動に対する評価手法」の活用も期待されています。

そこで「森づくりコミッション全国協議会」では、（1）このような新たな最前線の政府や産業界等の取組動向の情報収集を踏まえて、全国各地で「企業の森づくり」が活性化するとともに、（2）「森づくりコミッション」等の支援組織間や、「企業の森づくり」のサポートが行える全国規模のNPOや中間支援組織、さらには企業の広告宣伝・CSR活動等の支援を手掛けるプランナー・コーディネーター等とのネットワークづくりを通して、民間活力を活かした力強い「企業の森づくり」の支援体制を拡充することを目的として、『森づくりコミッション中央研修会』を開催します。

参加対象 ～こんな方に、おススメです～

都道府県の「企業の森づくり」支援施策等の担当スタッフ（出先事務所や市町村等を含む）

都道府県緑化推進委員会や公社・森林組合、森づくりサポートセンター等で「企業の森づくり」に携わるスタッフ

地域の「森づくりコミッション」等の森づくりサポートセンターに参画するNPO等のスタッフ

今後、「企業の森づくり」の支援制度の創設や、サポートを行いたいと考えている行政や非営利団体のスタッフ

研修内容 ～こんなプログラムをご用意いたします～

政府や産業界、個別企業等による取り組みの最前線の動向の話題提供

（政府の森林・木材分野での省CO₂の“見える化”から、日本経団連による生物多様性保全等に向けた取組まで）

「企業の森づくり」のサポート体制の確立・拡充に向けたコンテンツやパートナー等の話題提供

（環境貢献度の「定量的・定性的評価ソフト」の紹介から、専門的なNPOやプランナー等による話題提供まで）

地域特性を生かしつつ、社会や産業界等の潮流に乗じた戦略的な「企業の森づくり」サポート制度づくり

（最新の潮流を踏まえつつ、専門家との「よろず相談」を交えて、地域特性を踏まえた戦略的なビジョン・プランづくり）

本研修の初日の一部は、『「企業等の森林づくり活動に対する評価手法」研修会』（主催：（社）全国林業改良普及協会）との同時開催となります。

主催：森づくりコミッション全国協議会・（社）国土緑化推進機構 共催：（社）全国林業改良普及協会

実施概要

開催期間	平成20年12月12日(金) 13時から 12月15日(月) 15時まで [3泊4日]
開催場所	「BumB 東京文化スポーツ館」(東京都江東区夢の島3-2) [12~15日(土~月)] (JR京葉線・東京メトロ有楽町線・りんかい線『新木場駅』下車、徒歩10分) 東京国際展示場「東京ビックサイト」(東京都江東区有明3-21-1) [13日(土)]
募集人数	20名(応募者多数の場合は、調整致します)
参加費	20,000円(宿泊費・食費等の実費として。別途、懇親会費は必要となります)
交通費	居住地の最寄り駅より、会場までの交通費を全額補助します。
申込方法	「参加申込書」に必要書類をご記入の上、下記申込先まで、E-mail または FAX・郵送にてお申込先までお申込ください。(できるだけ E-mail でお申込下さい。様式は、当機構ホームページ (http://www.green.or.jp) よりダウンロードして下さい)
申込締切	平成20年11月20日(木) 必着

各日程のプログラムの特色・ポイントと講師

(一部予定となります。変更となる場合もありますので、ご了承下さい。)

全体進行 及び ワークショップ・ファシリテーター : 近藤 修一(株S.P.Farm 代表)

1日目[12月12日(金)]

《ポイント》

「企業の森づくり」の付加価値を高める、地球温暖化防止効果等の「定量的評価手法」のソフト等の使用方法や、近年話題の森林吸収源等に関連する評価手法に関する動向等をご紹介します。

全国で「企業の森づくり」等を行う関係者等との“顔の見える”ネットワークづくりの機会とすることで、持続的・発展的な体制・プログラムづくりが行える環境をつくります。

1日目
午後

開講式/主催者・林野庁挨拶/オリエンテーション

アイスブレイク/参加者自己紹介・課題の共有

説明「定量的手法・定性的手法」説明

説明者: 興梠 克久(九州大学大学院 助教)、(社)全国林業改良普及協会等

講演「森林吸収源等に関連する評価手法に関する近年の動向(仮題)」

事例紹介「評価手法を活用した森づくり活動の推進」

紹介者: 高知県 循環型社会推進課 ほか

講演「森林分野におけるCSR活動の拡大と評価手法の活用」

講演者: 宮林 茂幸(東京農業大学 森林総合科学科 教授)

夜

情報交換会

『「企業等の森林づくり活動に対する評価手法」研修会』((社)全国林業改良普及協会)との同時開催となります。

2日目[12月13日(土)]

《ポイント》

日本最大級の環境総合展示会である「エコプロダクツ 2008」を視察し、最新の社会や産業界の地球温暖化防止対策やCSR等に対するニーズや、ブランディング方法等について、情報収集します。

森づくりや木づかいと一体となった企業のCSRの最新の取り組みについて情報収集し、複合的な企業と森づくり・木づかいについて検討します。

2日目 午前	「エコプロダクツ展2008」視察のポイントの解説 「エコプロダクツ展2008」視察
午後	『低炭素社会へ向かう「美しい森林づくり」リレートーク』 セッション 「『美しい森林づくり』が創り出す、新しい低炭素社会」 セッション 「吸収源対策として、多様化をみせる「企業の森づくり」」 セッション 「排出源対策として、多様化をみせる「木づかい運動」」 ふりかえり
夜	情報交換会

3日目[12月14日(日)]

《ポイント》

民間活力を活かした力強い「企業の森づくり」のサポート体制を確立する観点から、全国規模の森林分野や関連分野の NPO や中間支援組織、企業の CSR・広告宣伝等をサポートするプランナーやプロデューサー等と、双方が WIN-WIN になれる連携・協働の関係づくりの方向性を見出します。

2010 年に愛知で COP10 が開催され、(社)日本経団連自然保護協議会等においても重点テーマと位置付けられている「生物多様性保全」等にもつわる企業等の状況やそのニーズについて紹介します。

また、都市部の NPO やプランナー・プロデューサーとのネットワークづくりを促進します。

3日目 午前	<p>話題提供 : 各都道府県の「企業の森づくり」支援制度・プログラムの特色</p> <p>ワークショップ : 「『企業の森づくり』支援制度・プログラムの自己・第三者分析」 「地域特性(強み・弱み)の確認」</p> <p>話題提供 : 「NPO等とのパートナーシップが広がる、新しい多様な「企業の森づくり」」 新田 均((特)地球緑化センター 事務局長) 田中 美津江((財)オイスカ 山梨支部 事務局長) 伊藤 博通((有責)環境パートナーシップ会議 理事)</p>
午後	<p>ワークショップ : 「NPO等とのパートナーシップが広がる、多様な『企業の森づくり』サポート体制の拡充」 <テーマ別のグループ・個人ワーク&よろず相談></p> <p>話題提供 : 「企業の関わりを深める、「企業の森づくり」の多様なタイプ」 近藤 修一((株)S.P.Farm 代表)</p> <p>話題提供 : 「企業と生物多様性保全」 ~『企業の森づくり』における生物多様性保全の展開に向けて~ 武田 学((社)日本経団連自然保護協議会 事務局次長) 竹田 純一((財)水と緑の惑星保全機構 里地ネットワーク 事務局長)</p> <p>話題提供 : 「企業へのプロポーザルの立場から考える「企業の森づくり」の強み」 ~広告価値・CSR価値・教育・地域価値の向上の視点から~ [CSR] 中西 紹一((有)プラス・サーキュレーション・ジャパン 代表) [広告] 田井中 慎((株)4Cycle 代表) [教育] 川嶋 直((財)キープ協会 常務理事(環境教育担当)) [地域] 調整中 牧 大介(アマタ(株) 持続可能経済研究所 所長)</p> <p>ワークショップ : 「特色ある『企業の森づくり』支援制度・プログラムの方向性」 <テーマ別のグループ・個人ワーク&よろず相談></p>
夜	情報交換会

4日目[12月15日(月)]

《ポイント》

来年2月に開催予定の『企業の森づくりフェア』に向けて、プランナー・プロデューサー・NPO等からの助言や意見交換等を通して、地域特性を踏まえた特色がありPR効果の高い「企業の森づくり」制度づくりに向けて、ワークショップ等を行います。

4日目 午前	ワークショップ：「地域特性を活かした、独自性ある『企業の森づくり』 支援制度・プログラムづくり & アクションプランづくり」 <テーマ別のグループ・個人ワーク&よろず相談>
午後	全体発表（報告会）・アドバイザー・プランナーからのアドバイス ふりかえり

グループワークのグループは、基本的に5名×4班編成とする予定です。また、ワークショップを実施する際には、必ず1班に1名のアドバイザー・プランナーを配置して、密接な個別相談が行えるようにします。

お申込先・お問合せ先

「森づくりコミッション全国協議会」事務局
社団法人国土緑化推進機構 政策企画部 [担当:立石・木俣・箕輪]
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館内
TEL: 03-3262-8437 FAX: 03-3264-3974 E-mail: comis@green.or.jp

『「企業等の森林づくり活動に対する評価手法」研修会』の詳細は、以下までお問合せ下さい。
社団法人全国林業改良普及協会 制作事業部 [担当:中沢・三石]
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル2階
TEL: 03-3583-8464 FAX: 03-3583-8465 E-mail: nakazawa@ringyou.or.jp

< 林野庁補助事業「企業等の森林づくり活動に対する評価手法」併催 >

平成20年度林野庁補助事業『森づくりコミッション中央研修会』参加申込書

ふりがな		性	男	職	
氏名		別	女	種	
所属				役職名	
住所	〒			最寄駅	線 駅
電話		FAX			
E-mail		生年月日	19	年	月 日生
主な活動歴()					
その他					

「企業の森づくり」に関連する主な活動歴・業務歴等についてご記入下さい。